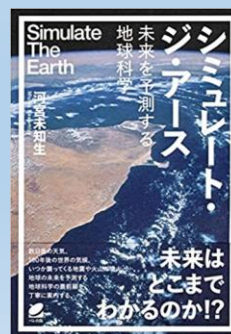


自己紹介

- 名前：河宮 未知生
- 1969年：名古屋生まれ
- 1997年：博士（理学）取得（東京大学大学院地球物理学研究科）
- 1999年－2002年：独キール大学海洋学研究所ポスドク
- 2002年より：(国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC)に勤務
- 現在：
JAMSTEC環境変動予測研究センター センター長
「地球システムモデル」(ESM)開発などを担当
東北大学-JAMSTEC 変動海洋エコシステム高等研究所 (WPI-AIMEC) 教授
2024年度より兼務、海洋生態系変動予測などを担当

- IPCC 関連の活動
 - 第6次評価報告書 データタスクグループ(TG-Data)メンバー
 - 第48-52,54,55回総会政府代表団メンバー
 - WG1 第7次評価報告書 査読編集者
- 学会活動
 - 日本地球惑星科学連合 副会長
 - 日本海洋学会 海洋環境問題研究会 会長
 - 世界気候研究計画 (WCRP) ESMO SSC
- 著書
 - シミュレート・ジ・アース (2018年、ベレ出版)
 - 異常気象と温暖化がわかる ~どうなる? 気候変動による未来~ (監修、2016年、技術評論社)
 - etc.



Future Earth との関わり

- **地球-人間システム結合モデル開発**

- JAMSTEC-AIMES workshop
“ESM-IAM collaboration on future scenarios: opportunities and perspectives”,
Tokyo, 31 May - 1st June, 2019

-> Tachiiri et al. (2025) による地球-人間システム結合モデル開発に発展

- **Global Carbon Project へのデータ提供**

- 地球システムモデル(ESM)による炭素循環シミュレーションデータが Global Carbon Budget 2023, 2024 に継続的に貢献

- WPI-AIMEC Grand Challengeでの Planetary stewardship推進

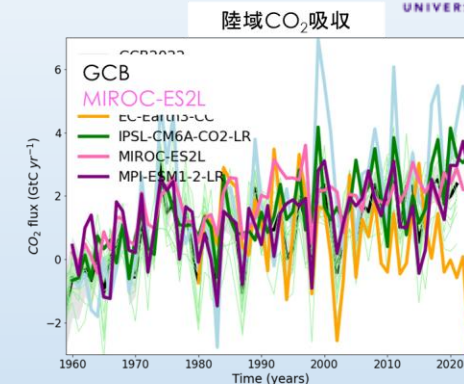
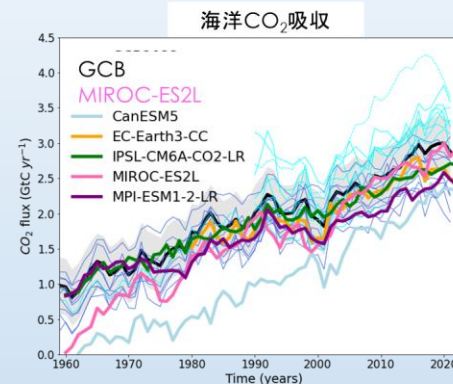
- IMBeRやSOLAS, iLEAPS, IGAC 等での部署メンバーの活躍



Future Earth への期待

- **GCB 20XXにおけるESMの活用拡張**

- 排出削減努力の可視化



- **Global Research Project (IMBeR等)の一層の推進**

- **地球システムと社会との連環考察の場に**

- 気候変動だけではない地球環境問題
例：土地利用－炭素循環－生物多様性
食糧－水資源－エネルギー

- 「超学際」研究→Planetary Stewardshipへ

